

平成26年度 第1回 環境・エネルギー技術事業化交流会 開催報告

「水素社会の実現に向けて」～中国地域のポテンシャルを活かす～

主催:公益財団法人ちゅうごく産業創造センター 後援:中国経済産業局

【概要】

公益財団法人ちゅうごく産業創造センターでは、「水素社会の実現に向けて」をテーマに環境・エネルギーに関する技術事業化交流会を開催しました。

次世代のエネルギーとして水素が注目されており、中国地域には瀬戸内海を中心に化学コンビナートが集積し、水素関連技術やインフラが整っている。今回は、水素関連の研究などをされておられる先生を講師にお招きし、最新情報・取組事例やシーズの紹介をしました。

水素関連のビジネスをお考えの方、関心をお持ちの参加者の皆さまに有用な情報を提供できたと考えております。

【日程・場所】

日時:平成26年6月26日(木) 13:30~17:00

会場:ワークピア広島 4階「芙蓉」

〒732-0825 広島県広島市南区金屋町 1-17

参加者:58名

【プログラム】

●基調講演

「水素社会実現への鍵:アンモニア」

広島大学先進機能物質研究センター長 教授 小島 由継 氏

●講演1

「(地独)山口県産業技術センターにおける水素関連の取組について」

地方独立行政法人山口県産業技術センター 理事長 山田 隆裕 氏

●講演2

「水素エネルギー社会へ向けて」

中国経済産業局 資源エネルギー環境部 新エネルギー対策室 室長補佐 阿比留 彩子 氏

●研究シーズ 1

「カーボンナノチューブ光触媒の高活性化による水素製造」

岡山大学大学院環境生命科学研究科 准教授 高口 豊 氏

●研究シーズ 2

「液体アンモニアからの高圧水素生成技術」

広島大学サステナブル・ディベロップメント実践研究センター 特任講師 宮岡 裕樹 氏

【会場風景】

